

令和6年度「工業系ものづくり分野における持続可能な企業発展に資する仕組みづくり及び実証等事業」の質問回答

No.	資料名	項目	質問	回答
1	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	2. 事業内容 (1) 実施内容	『実施内容・受託者は、当機構のほか、必要に応じて12市町村の自治体やその他関係機関及び当機構による令和6年度「工業系ものづくり分野における販路開拓実証等事業」の受託先とも連携して12市町村の工業系ものづくり企業等の持続的発展を図る方策の検討を実施すること』について 「受託先とも連携」についてはどのような形式を想定しているか。定期的な打合せを実施するのか、コーディネート等は事務局が仲介するなどの想定があるか	現時点で連携の形式や定期的な打合せについて未定であります。当機構が仲介する想定をしております。
2	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	2. 事業内容 (2) 実施体制 ④	『再委託・外注を実施する場合は、可能な限り、当該地域の流通実態に知見がある地元事業者を活用すること』について 地元事業者は、福島県内・浜通りなど「地元」の定義はあるか	12市町村および福島県内に立地する事業者を想定しております。
3	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	2. 事業内容 (3) 事業実施常用の報告	『定期的に事業の進捗状況と成果報告の確認を行ったうえで、当機構及び経済産業省に報告すること』について METIへの報告タイミングや回数の想定はあるか(中間・最終の2回など)	月次定例会議や四半期ごとの課題共有を想定しております。
4	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	1. 事業の目的 (概要)	『事業者の支援ニーズや主要な課題の一つとして、住民の避難に伴う顧客の減少や顧客層の質的变化及び長期にわたる事業休止に伴う取引先の減少等が挙げられている』について ”顧客層の質的变化”についてお伺いします。工業系ものづくり分野において、”顧客層の質的变化”の中で最も対応に困っていること、その要因について、具体的に教えてください。(例: 納期、物流、品質等)について、被災地であることにより、これらに課題があるとの心象により、調達先として敬遠される等)	一例として、震災以前は大手企業からの受注事業者が多かったのですが、震災以降は大手企業の撤退や、海外拠点化などの影響により、取引先の減少等に繋がっています。そのため、従前より取引先が限定されている傾向もあり、発注企業(顧客層)が求めるニーズを網羅的に把握することが難しく、事業者自身で強みや技術を磨きつつ、発信や安定化の課題などを想定しております。 ※納期、物流、品質等について、被災地であることにより、これらに課題があるとの心象により、調達先として敬遠されるような案件は把握しておりません。
5	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	2. 事業内容 (1) 実施内容	『令和6年度「工業系ものづくり分野における販路開拓実証等事業」の受託先とも連携して12市町村の工業系ものづくり企業等の持続的発展を図る方策の検討を実施すること。』について 本事業と関連する「工業系ものづくり分野における販路開拓実証等事業」における支援先数についてお伺いします。 昨年度公募要領より、当初15～20社の支援を予定していたが、実際には12社を支援したと理解しています。 ①この主な要因(希望が少ない、希望は多いが支援側リソースが限られる、希望は多いが人材など他に課題がある等)な要因、 ②昨年度の支援希望社数、 ③一昨年から継続支援社数を教えてください。	ご説明した10社程度として、当事業において幅広い提案をいただきたいと考えており、現時点での開示はいたしません。委託予定先のみを開示いたします。

令和6年度「工業系ものづくり分野における持続可能な企業発展に資する仕組みづくり及び実証等事業」の質問回答

No.	資料名	項目	質問	回答
6	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	2. 事業内容 (1) 実施内容	『検討に際しては、12市町村の工業系ものづくりのキーパーソンや公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構(以下、「イノベ機構」という。)を始めとする各種支援機関等、関係者や有識者の意見を聴取し、当該仕組みの実効性、実現可能性の向上に努める』について 福島イノベーション・コースト構想推進機構との連携についてお伺いします。 ①イノベ機構と連携した域外企業連携の上の課題、 ②今後増やしたい成功事例と要因(福島イノベーション・コーストの事例ページの引用などで結構です)について、可能な範囲で教えてください。	ここで記載するイノベ機構との連携は、本検討に際し、イノベーション・コースト構想の実現に向けた取組との整合性を確保し、重複を排除することを意図しており、個々の案件についての連携のあり方を対象としたものではありません。
7	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	その他	域外からの進出・取引先の誘因の調査について、お伺いします。域外から取引に応じる会社、福島イノベーション・コーストなどへ進出する企業が感じているインセンティブ(規制緩和、手厚い助成、被災企業の技術力等)について調査しているか、また、調査している場合は主なインセンティブは何であったか、教えてください。	当機構として調査等は実施していません。
8	公募要領 (工業系 持続可能な仕組みづくり)	その他	既に取り組んでいる下記サイトについて、お伺いします。対象サイト: 福島相双地域ビジネスマッチングプラットフォーム(https://fukuso.biz/)、福島イノベーション・コースト企業紹介(https://www.fipo.or.jp/activity)、福島相双機構ビジネスマッチング(https://www.fsrt.jp/exercise/ex3)①当該サイトのアクセス解析を行っている場合、把握している課題について、教えてください。(アクセス解析の例: アクセス者の属性、アクセス数や動画再生回数、アクセス経路解析: どこから誘導、サイト内動線分析: 途中離脱等、問合せ率などのカスタジャーニ)	当該質問につきましては、当機構管理外の情報も含まれること、当機構ウェブサイトへのアクセス解析結果は公表していないことから、回答は差し控させていただきます。
9	説明会 画面投影資料	令和5年度事業 において 実施した課題提起	中小企業共同体について、お伺いします。中小企業共同体の役割として、①企業信用力の補完、②技術・製品のカバレッジ範囲の拡大、③共通化可能な業務の共同実施(効率化)等が考えられますが、どの優先度が高いですか。もしくは①～③以外に優先度の高い役割があれば、教えてください。	説明会でもご説明いたしました。あくまで令和6年度の遂行にあたり、重複を避け、議論の発射台を高めるための参考とするもので、優先度含めてこの提案内容に縛られるものではありません。
10	契約書条文	現地調査 第21条	弊社ではどなた様も基本的には執務室への立入りは受け入れられないので、同事務所内の会議室等に資料を持参して見て貰うことになるが問題ないか	問題ございません。